

愛媛県砥部町

補正予算の概要

平成 30 年 7 月補正予算（第 3 号）の内容をお知らせします。
なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 企画財政課
平成 30 年 7 月

第1 予算規模

単位:千円

内 容	30年度			前年度	増減額 C-D	増減率 E/D×100
	現計予算 (A)	7月補正 (専決処分) (B)	合計 (C)	6月補正後 累計額 (D)		
一般会計	9,095,921	108,401	9,204,322	8,254,093	950,229	11.5%
特別会計の計	5,073,090		5,073,090	5,608,284	△ 535,194	△ 9.5%
国民健康保険事業特別会計	2,403,633		2,403,633	2,949,441	△ 545,808	△ 18.5%
事業勘定	2,336,505		2,336,505	2,878,184	△ 541,679	△ 18.8%
直営診療施設勘定	67,128		67,128	71,257	△ 4,129	△ 5.8%
後期高齢者医療特別会計	278,830		278,830	245,926	32,904	13.4%
介護保険事業特別会計	2,191,790		2,191,790	2,222,381	△ 30,591	△ 1.4%
保険事業勘定	2,144,918		2,144,918	2,178,548	△ 33,630	△ 1.5%
介護サービス事業勘定	46,872		46,872	43,833	3,039	6.9%
とべの館特別会計	42,670		42,670	36,881	5,789	15.7%
とべ温泉特別会計	49,085		49,085	50,500	△ 1,415	△ 2.8%
農業集落排水特別会計	34,149		34,149	29,362	4,787	16.3%
浄化槽特別会計	72,933		72,933	73,793	△ 860	△ 1.2%
企業会計の計	1,632,544		1,632,544	1,940,893	△ 308,349	△ 15.9%
公共下水道事業会計	898,068		898,068	933,381	△ 35,313	△ 3.8%
収益的支出	283,748		283,748	287,151	△ 3,403	△ 1.2%
資本的支出	614,320		614,320	646,230	△ 31,910	△ 4.9%
水道事業会計	734,476		734,476	1,007,512	△ 273,036	△ 27.1%
収益的支出	331,455		331,455	312,326	19,129	6.1%
資本的支出	403,021		403,021	695,186	△ 292,165	△ 42.0%
合計	15,801,555	108,401	15,909,956	15,803,270	106,686	0.7%

第2 一般会計補正予算（第3号）

1 歳入歳出補正

1 億 840 万 1 千円の増額補正で、累計 92 億 432 万 2 千円となりました。

今回の補正は、平成30年7月豪雨による災害に対し緊急に対応すべきものに関する補正です。
歳出補正の内容は以下のとおりです。

6 款 農林水産業費 1,713 万円の増額（累計 2 億 5,022 万 3 千円）

<農業費関係>

○農業用施設等の崩土等撤去のため、機器等借上料 1,440 万円を追加しました。

※財源として、農業用施設現年災害復旧事業債 930 万円を充当します。

<林業費関係>

○林道の崩土等撤去のため、機器等借上料 273 万円を追加しました。

※財源として、林業用施設現年災害復旧事業債 170 万円を充当します。

8 款 土木費 4,900 万円の増額（累計 5 億 8,981 万 3 千円）

<道路橋りょう費関係>

○町道等の道路施設の崩土等撤去のため、機器等借上料 4,900 万円を追加しました。

※全額、公共土木施設現年災害復旧事業債を充当します。

9 款 消防費 397 万 1 千円の増額（累計 5 億 98 万 8 千円）

<消防費関係>

○災害対応業務に係る人件費 397 万 1 千円を追加しました。

※財源として、災害対策費用保険金 300 万円を充当します。

1 1 款 災害復旧費 3,830 万円の増額（累計 3,830 万円）

<公共土木施設災害復旧費関係>

○町が管理する道路施設等の復旧工事を行うため、測量調査設計委託料 2,200 万円を追加しました。

※全額、公共土木施設現年災害復旧事業債を充当します。

<農林水産業施設災害復旧費関係>

○町が管理する農業用施設の復旧工事を行うため、測量調査設計委託料 1,000 万円を追加しました。

※財源として、農業用施設現年災害復旧事業債 650 万円を充当します。

○林道樽山線・神の森小猿線の復旧工事を行うため、測量調査設計委託料 160 万円を追加しました。

※財源として、林業用施設現年災害復旧事業債 100 万円を充当します。

○林道神の森小猿線の応急仮工事を行うため、工事請負費 40 万円を追加しました。

<厚生労働施設災害復旧費関係>

○簡易給水施設 3 施設の復旧工事を行うため、工事請負費 430 万円を追加しました。

一般会計 7 月補正予算（第 3 号）の財源は、次のとおりです。

➤ **諸収入 300 万円**

- ・災害対策費用保険金 300 万円

➤ **町債 8,950 万円**

- ・公共土木施設現年災害復旧事業 7,100 万円
- ・農業用施設現年災害復旧事業 1,580 万円
- ・林業用施設現年災害復旧事業 270 万円

➤ **一般財源 1,590 万 1 千円**

- ・繰越金 1,590 万 1 千円

2 地方債補正

○災害復旧工事の財源として、災害復旧事業債を 8,950 万円追加しました。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

平成30年度起債限度額

単位:千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	20,400		20,400
災害復旧事業	0	89,500	89,500
公共土木施設現年災害復旧事業	0	71,000	71,000
農業用施設現年災害復旧事業	0	15,800	15,800
林業用施設現年災害復旧事業	0	2,700	2,700
学校教育施設等整備事業	50,100		50,100
社会福祉施設整備事業	236,500		236,500
施設整備事業(一般財源化分)	248,400		248,400
防災対策事業	17,300		17,300
合併特例事業	819,000		819,000
緊急防災・減災事業	19,300		19,300
過疎対策事業	75,400		75,400
臨時財政対策債	280,000		280,000
合 計	1,766,400	89,500	1,855,900